授業科目	＊健康管理概論					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	必修	開講年次	3	開講時期	前期
担当教員	藤和　太						
授業概要	健康とは何か。健康の概念と日常の健康イメージとの違いは何か。健康と栄養との関係を理解し、栄養士・管理栄養士として健康管理活動における役割を理解する。さらに、集団的な観点から健康を扱い、健康についての考え方、健康増進・健康管理の概念および実践を学習し、公衆衛生学及び栄養疫学で勉強した疫学統計の視点から健康に対する総合的評価の考え方を学ぶ。						
授業形態	講義			授業方法	スライドによる説明とプリント配布（Classroom を利用）。毎回授業後小テストを行い、ディスカッションによって理解度を測る。Google フォームを利用することもある。		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1．健康の概念、健康状態の歴史を自分の言葉で説明できる。（DP1-2） 2．健康増進の概念と実践活動において理解し、判断できる。（DP2-1） 3．健康管理の理論と実践課題について説明できる。（DP3-1） 4．健康行政の歴史と現状および今後の課題について理解し、説明できる。（DP3-1） 5．健康管理における保健医療情報を自分で収集し、社会健康問題を解析できる。（DP4-1）
理想的レベル	標準レベルを加え、疫学統計の視点から遺伝子要因と生活習慣要因との交互作用による健康影響を理解し、健康評価と健康管理ができるようになる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	85%	
小テスト	15%	
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物		
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	NT11103J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
次の授業内容について教科書を読む。授業で示された参考図書や文献を調べ、疑問点などをまとめる。	4

授業計画

第 1 回	テーマ：健康の概念 シラバスを用いてオリエンテーションを行う。　健康の定義、健康の段階について学ぶ
第 2 回	テーマ：日本の健康（1） 健康の歴史、健康保健制度について学ぶ

第 3 回	テーマ：日本の健康（２）　健康現状 平均寿命、死亡率と死因、人口構造の変化 について学ぶ
第 4 回	テーマ：日本の健康（３） 疾病構造の変化、有病率、健康水準の国際比較 について学ぶ
第 5 回	テーマ：日本の健康（４） 健康管理システム、施設、スタップについて学ぶ
第 6 回	テーマ：妊婦と胎児の健康 妊産婦健康管理について学ぶ
第 7 回	テーマ：乳児の健康管理 乳児の健康診断・健康管理について学ぶ
第 8 回	テーマ：幼児の健康管理 幼児の予防接種、健康管理について学ぶ
第 9 回	テーマ：児童の健康管理 学校保健システム、児童健康状態について学ぶ。
第 10 回	テーマ：生徒の健康管理 学校感染症予防、思春期の健康について学ぶ
第 11 回	テーマ：学生の健康管理と成人の肥満 大学生の健康管理と成人肥満について学ぶ
第 12 回	テーマ：未成年・成人の健康管理 飲酒、喫煙について学ぶ
第 13 回	テーマ：成人の健康管理 身体活動、休養、ストレスについて学ぶ
第 14 回	テーマ：高齢者の健康管理 特定検診、保健指導及び介護制度について学ぶ
第 15 回	まとめ：講義内容をまとめた問題の演習
テキスト	健康管理概論　社会・環境と健康　第 4 版　（講談社サイエンテイフィク）
参考図書・教材／データベース・	「基礎から学ぶ健康管理概論」柳川洋編（南江堂） 国民衛生の動向

雑誌等の紹介	
課題に対するフィードバックの方法	小テストの内容については、授業の中で指示する 小テストは次の授業で質疑応答してから解説する。
学生へのメッセージ・コメント	１．健康管理概論は管理栄養士国家試験問題の出題比率が高く、重要な科目である。 ２．教科書を事前に予習し、授業後は小テストや関連国家試験問題を試して、授業内容を復習する。 ３．教科書をよく読むことは将来の管理栄養士国家試験対策に非常に役に立つ。 ４．最新の健康問題に注視し、インタネットや雑誌などで検索し、確認することは大切である。